

シルバー会員の皆さまへ

# 「安全はすべてに優先する」を合言葉に

## 令和3年度事故発生状況

受傷事故の

**27%が  
転落事故**



受傷事故の

**20%が  
転倒事故**



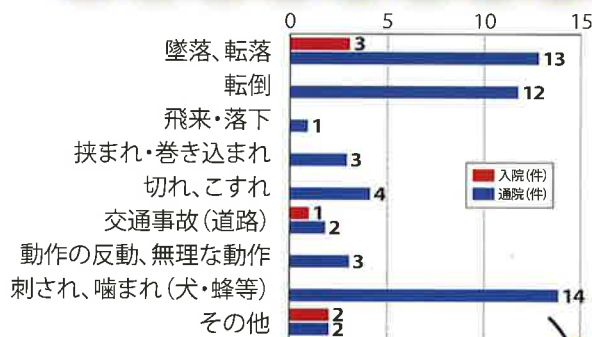
損害賠償事故の

**30%が刈払機による  
飛び石事故**



事故の内容		R3年度	R2年度	前年比
会員の 受傷事故	請負・委任	60	55	+5
	派遣(労災)	10	8	+2
	小計	70	63	+7
賠償 損害事故	請負・委任	31	34	-3
	派遣先所有 車輛の 自動車事故	18	15	+3
	小計	49	49	0
合計(件)		119	112	+7

## 事故別発生状況は?(シルバー会員の受傷事故)



### 蜂刺されに注意

就業する際、現場確認、防護対策が重要  
植木剪定3件、草刈作業10件、発掘作業1件



### 転落事故が増加!

16件の事故(昨年度5件)

「骨折・ひび」8件(3件入院)

「打撲」4件、「裂傷」2件、

「脱臼・捻挫」各1件



### こんなところで?転倒

「すべて」転ぶが8件

まずは、滑らない「靴」を履きましょう!



## ヒヤリと感じたこと、ハッとしたこと、ありませんか!

「自分の安全は自分で守る」という意識を持ちましょう。

1件の重大な事故の裏には、29件の軽傷事故、さらに300件のヒヤリ・ハットが存在するという事故の発生に関する経験則(ハインリッヒの法則)があります。たまたま事故にならなかっただけで、事故の裏には数多くの前触れがあるということです。事故と同様、必ず要因を探し出しましょう。

シルバー会員の皆さまへ

# 就業中の転倒事故・ 転落事故に気をつけて!

本県シルバー会員による事故で多いのが転倒事故・転落事故です

## ＜転倒事例＞

1. 事故の概要(就業中)  
庭園清掃作業中、庭石のコケの上で滑り転倒、左腕を骨折してしまった。
2. 事故の原因  
現場確認をせずに、不用意にコケの上に乗ったため起きた事故。

## ＜転落事例＞

1. 事故の概要(就業中)  
脚立を使用してさくらんぼを収穫作業中、脚立の6段目からバランスを崩して左腕を下にして落下し、脱臼する。
2. 事故の原因  
安全帽、安全帯の未着用。脚立の配置替えの手間を惜しんで、無理な姿勢で許容外の収穫を望んだ就業になったため。

## 健康は、安全就業の第一条件です

健康を維持するためには、市町村が実施する「特定健康診査」など、健康診断を毎年必ず受診しましょう。病気の早期発見は、早期治療により早期回復につながります。

就業に出掛け、病気で亡くなることが起っています。具合の悪いときは、所属シルバーに連絡をして休みましょう。そして、我慢をせずに病院に行きましょう。

転倒事故は、こんなところで?起きる事故。

「まだ若いから大丈夫」といった油断や過信は禁物です。

転落事故は、打ちどころによっては命に関わる重大事故。常に慎重に行動しましょう。

会員自身もかけがえのない一人であることを認識し、安全就業を徹底してください。

安全第一



公益社団法人 山形県シルバー人材センター連合会

990-0041 山形県山形市緑町1丁目9番30号 緑町会館3階 ☎023-626-3566

山形県シルバー連合会

検索

